



## 90年、小田原の震災復興から令和までを見続けてきた村役場

旧大窪支所は、旧大窪村の役場として関東大震災から5年後の昭和3年に建設されました。昭和15年に周辺町村と合併し小田原市となって以降は、支所として利用されてきましたが、平成31年3月に閉館となりました。

箱根登山鉄道箱根板橋駅から徒歩2分、前面の国道1号線は箱根へと向かい、箱根駅伝のコースのため、2階から特等席で応援可能です。また、裏の路地を抜けると旧東海道に出ることができ、お豆腐屋さんをリノベーションしたカフェや政財界人の別荘だった歴史的な建造物が点在しています。観光回遊バスのコースも近く、市では、歴史的なまちづくりや観光に力を入れているエリアです。

建物は、この時代の木造庁舎らしい建築で、書庫として蔵が付属しています。縦長の窓からは気持ちのいい光が入ります。



左上：1F事務室。／右上：年月を感じる木製カウンター。／左中：会議室から事務室を見る。／右中：戸籍をしまっていた書庫は蔵づくりで、金庫のような重厚な扉。／左下：2Fはかつての議場。デザインされた窓枠にこだわりを感じます。



## 基本情報

所在地	小田原市板橋179-5	所有者	土地:小田原市 建物:小田原市
-----	-------------	-----	-----------------

## 地域地区等

用途地域	近隣商業地域	建ぺい率	80%
防火地域	準防火地域	容積率	200%
その他	第2種高度地区、都市機能誘導区域内、西側道路セットバックの指定あり		

## 施設概要

敷地面積	494.17㎡(登記)		
延べ床面積	263.81㎡(未登記)		
構造	木造 2階 亜鉛メッキ鋼板葺き		
棟別概要			
建築年	昭和3年	主要用途	支所・事務所
その他	耐震補強未実施(一般診断を実施済H18)、アスベスト含有調査済(外部:軒天、壁上部のボードに含有、内部:台所床長尺シートに含有、全てレベル3)		

## 敷地内のインフラの状況

項目	種別	概要
ガス	LPガス	
電気	東京電力	
上水	公営(小田原市)	接続済
汚水・雑排水	公営下水道(小田原市)	接続済
雨水		

## その他

・旧大窪支所が立地するエリアは、[小田原市歴史的風致維持向上計画](#)の重点区域であり、歴史的建造物利活用エリアコーディネートプラン(別添参照)では板橋旧街道周辺地区として位置づけ、歴史的・文化的資産を生かしたまちづくりに取り組んでいます。これらの取組に資する活用をしてくださる方を募集予定です。